

令和5年度第4回 深川警察署協議会議事概要

1 開催日時
令和6年3月8日（金）午後3時40分から午後5時20分までの間

2 開催場所
深川警察署 大会議室

3 出席者

(1)	旭川方面公安委員会	1人	
	委員長 藤 正 明		
(2)	協議会委員	6人（定員7人）	
	会長 大木 友村 知 武		
	副会長 大木 岩 倉 加		
	委員 高 中 野 恭 子		
	委員 堀 野 直 美		
(3)	警察署員	11人	
	署長 木吉 元 匡		
	副署長 三 黒 成 輪 吾		
	庁舎所長 石 菅 阿 高 橋		
	警務課長 尾 沼 部 橋		
	会計課長 真 昌 利 貴 将 俊 真		
	生活安全課長 史 介 悟		
	地域課長		
	刑事課長		
	警務係長		
	交通係長		
	警備係長		

4 旭川方面公安委員長挨拶

5 会長挨拶

6 署長挨拶

7 警察署業務概況等説明

- (1) 警察署の業務概況等
- (2) いじめ対応について
- (3) 道路交通法で規定する「努力義務」について

8 その他の要望・意見と警察の説明

- (1) 道路交通法で規定する「努力義務」について

【委員の質問】

高齢者マークの取付け場所はどこなのか。
リアウインドウに取り付けても良いのか。

【警察の説明】

地上40センチメートルから120センチメートルの間で、前方及び後方から見やすい場所に取り付けることとなっている。
マークの取り付けが禁止されている場所は前面ガラスであり、リアウインドウに高齢者マークを取り付けることは可能である。

【委員の質問】

高齢者マークの表示は、努力義務と聞いている。
高齢者マークの表示について、実際に警察はどのような対応をしているのか。

【警察の説明】

高齢者マークの表示については、所定の位置に取り付けた上での運転に努めるよう推奨している。

【委員の質問】

自転車に乗っているときのヘルメット着用も努力義務と聞いている。
子供たちを見ても、着用率が低い。
ヘルメット着用について、実際に警察はどのような対応をしているのか。

【警察の説明】

ヘルメット着用率の向上を図るため、頭部保護の重要性やヘルメット着用による被害軽減効果等について街頭での啓発や広報紙などのあらゆる媒体を活用して広報活動を行っています。

今後開催される「春の全国交通安全運動」や「新入学期における各種交通安全教室」において、ヘルメット着用率向上に向けた啓発活動を検討していきます。

(2) いじめ対応について

【委員の質問】

学校でのいじめについて、よく聞くのが被害者が学校や教育委員会にいじめの被害を訴えても何もしてもらえず、しばらくしてから全国ネットのニュースで取り上げられ、そこでやっと詳しい調査が行われ、いじめの事実があったと公表される。

被害者は、この状況に至るまでとても苦勞をしていると思う。

警察では、いじめ問題についてどのような対応をしているのか。

【警察の説明】

教育上の配慮等の観点から、一義的には教育現場における対応を尊重しつつも、事案の悪質性、重大性、緊急性、被害児童生徒や保護者の意向、学校における対応状況等を踏まえながら、警察として必要な対応を取ることとしている。

つまり、学校などの対応を尊重しながらも、事件性のある重大な事案や生命身体が脅かされる緊急性のある事案等については、警察として検挙などの必要な措置を取ることとしている。

【委員の質問】

いじめを受けている子供たちが警察に訴えかけをするのは、なかなかできることではないと思う。

いじめを受けている子供たちが相談しやすいような環境作りができてしているのか。

【警察の説明】

北海道では小学生向けのいじめ相談ダイヤルを設けたり、学校ではタブレットを活用したいじめアンケート等を実施しており、相談しやすい環境作りに尽力していると聞いている。

警察では、少年相談窓口を設けて、いじめを受けている児童や保護者から直接相談を受けることができる仕組みを構築している。

また、学校などの関係機関と緊密な関係を築き、事案発生時の通報や情報共有体制の構築を図っている。

9 次回協議会の開催予定
令和6年6月を予定